

液体微量要素複合肥料

【農林水産省登録】
生第104618号

品質を向上
させたい

なり疲れを
減らしたい

ツルボケを
防ぎたい

過繁茂に
悩んでいる

話題のバイオスティミュラント的効果が期待できる肥料

ほう素 マンガン

ルチン

デカエース®

1号

550g/本

特長

太陽のエネルギーを有効利用!

1. 光合成能力アップ

マンガン ルチン

マンガンの吸収を促進 ▶ 葉緑体を活性化 ▶ 光合成の能力増進

2. 糖分=エネルギーの蓄積促進 (糖分同化)

ほう素

炭水化物の転流を助長 ▶ エネルギーの蓄積!

3. 抗酸化作用による活性の維持

ルチン

植物の酸化防止 ▶ 劣化を防ぐ ▶ 活性化の維持

より多くの炭水化物・糖を作り出す効果が期待できます。

使用方法により、作物の生育を促進したり、逆に過繁茂・徒長を抑制したりすることができます。

酵素・ホルモンの安定化に役立ち、植物の生理作用を活性化。発根・開花・着果を促す効果が期待できます。

成分

水溶性マンガン
1.00%

保証成分

酵素活性化・葉緑素の生成促進
ビタミンC合成

ルチン
8.0%*

配合成分

光合成の促進・栄養素吸収の促進
抗酸化作用 (*:製造時添加濃度)

水溶性ほう素
2.00%

保証成分

代謝・成長促進・栄養素流転促進
細胞壁形成

効果と使用方法

促進



茎葉の生育
開花・結実

促進



果実の肥大
成熟・着色

促進



根の生育
根菜類肥大

抑制



徒長
過繁茂

抑制



ツルボケ

POINT!

窒素過多で発生するため
炭水化物を増大し抑制します。

2,000 倍液を散布 (2回以上)

500 倍液を散布 (2回以上)

果樹

作物	目的	倍率	散布時期	回数
 みかん  さくらんぼ	結実・肥大促進	2000倍	適宜	適宜
 りんご  ぶどう	着色促進・糖度増加	2000倍	収穫前	
	翌年の萌芽促進 耐寒性付与	2000倍	収穫後	

果菜類

作物	目的	倍率	散布時期	回数
 キュウリ  ナス  ピーマン  トマト	開花促進	2000倍	出蕾期	2回以上 (1週間間隔)
	結実・肥大促進	2000倍	適宜	
	花弁抜け促進	1000倍	適宜	
	徒長・過繁茂抑制	500倍	問題時	
 いちご	徒長・過繁茂抑制	500~1000倍	問題発生後すぐ	5日おきに1~2回
 メロン(一般)	開花・肥大促進 なり疲れ防止	2000倍	定植・活着後	継続散布
 ネットメロン	ツルボケ抑制	500~1000倍	問題発生後すぐ	1~3回
	果実肥大・糖度向上 ネットの発生促進	1000倍	ネット発生前後	1回

★花弁抜けが良くなると、花弁に病気が付着しづらくなり、病気予防にもなる。★育苗期の健苗育成、定植後の寝傷み対策でも有効。

豆類

作物	目的	倍率	散布時期	回数
 エダマメ  ソラマメ	着果肥大促進	2000倍	満開10日前	計2回
	着粒数増加	2000倍	満開10日後	
豆類共通	徒長・過繁茂・花飛び ツルボケ抑制	500~1000倍	問題時	2回以上(1週間間隔)

根菜類

作物	目的	倍率	散布時期	回数
 ニンニク	肥大促進	1000倍	①萌芽出揃い期(秋口) ②4月上~中旬(消雪後) ③5月下~6月中	各1回(計3回)
 カンショ	肥大促進	2000倍	つる長50cm時	2回以上(10日間隔)
 タマネギ	肥大促進	2000倍	収穫45日前・30日前	計2回
 バレイショ	肥大促進	2000倍	開花初期10日前・開花期	計2回
 ダイコン・ニンジン・ゴボウ	肥大促進	2000倍	幼苗期(4~5葉期)	2回以上 (10日間隔)
	抽苔抑制	500倍	抽苔前	

葉菜類

作物	目的	倍率	散布時期	回数
 ホウレンソウ  コマツナ	肥大促進	2000倍	適宜	2回以上 (1週間間隔)
	徒長・過繁茂抑制	500倍	問題時	

【注意点】

★鉄分の多い水で希釈すると効果が低下するので避けてください。★農業、液肥とはほぼ混用可能ですが、数滴滴下させ、色が濁変したら混用は避けてください。
★デカエースの使用は、肥料吸収量が1~2割増加するので、葉色が抜ける可能性があります。気になる場合、事前に窒素分1~2割程度を多めに施肥してください。
★開封後はできるだけ早くご使用ください。

【お問い合わせは当店まで】

【販売元】

 住化農業資材株式会社

フードフランニング事業本部

〒103-0016

東京都中央区日本橋小網町1-8

電話: 03-6837-9440

FAX: 03-6837-9445

大地のめぐみ、まっすぐ人へ
SCC GROUP
住友化学 アグログループ

「デカエース」は住友化学(株)の登録商標です

Ver1.1-2022.03.10